



『We 鏡中』

令和8年 5月 1日

☆≧ 「ゴールデンウィークの過ごし方」(昨年度も同じ事を…)

死ぬな (命を大切に) 自分を傷つけるな (自分を大切に) ひとを傷つけるな (ひとも大切に)

ゴールデンウィークの過ごし方については、上記の3つのことを心に刻んで生活してほしいと思います。一つひとつの言葉をよく考えてほしいです。GWだけでなく日常生活もですが…。とにかく死んではいけません。命を粗末にする行動だけはしてはいけません。そして、どんな状況になっても命を大切にするという原則に則って行動すれば間違いはありません。これだけは忘れないでください。

また、自分を大切にしている行動とはどんな行動なのかを考えてください。部活動に励む人、勉強を一生懸命する人、趣味に没頭する人、色々な過ごし方があるかもしれません。ただ、楽なことや自分にとって都合がいいことばかりをすることが自分を大切にすることかと言われれば…。自分を大切にしている時間の過ごし方を考えて、行動してほしいと思っています。

そして、ひとを傷つけるとは、暴力で人にけがさせることだけが、ひとを傷つけるものではありません。自分のした行動を知って、「なんでそんなことを…」と涙を流された経験をした人がいるでしょうか？皆さんを大切に思ってくれる人を悲しませるような行動はしてはいけません。

皆さんは、自分のした言動をしかってくれる人、涙を流してくれる人、喜んでくれる人、いろいろな人に支えられ、大切にされています。行動を起こす前に、“いいのかな？このことで誰も傷つけないかな？”と一呼吸置いて考えてみましょう。

中学生は、自分の行動を自分で律していく“自律”が求められる年齢になっています。将来の自立に向けて、今は自律の時！大人としての自覚を持って生活ができるように気をつけてほしいと思います。

このようなことを、生徒に伝えています。ご家庭でも、お子様にお話しくだされれば幸いです。

☆≧ 「親や教師の目がないところで…」

私は、子どもたちに親や教師の目がないところできちんとできる人間になってほしいと思っています。保護者の皆様はどう思われますか？

中学生の時期というのは、(程度の差、個人差がありますが)できるだけ親や教師の目のない場所や時間をほしがる時期だと思います。ただ、私たち大人は、子どもの自立を助けるために、ほったらかしではなく、その場所や時間を暖かく見守っていければと思っています。不安一杯ですが、親や教師の目がないところできちんとできる子ども(人間)を育てていけるよう、いろいろなことで子どもに話しをし、一緒に行動し、人としてのモラルを伝えていかなければいけないと改めて思います。

生徒から「自分を信じないのか…」と言われることもありました。私は「私たちが伝えていることを必ずわかってくれると信じている」と言っていました。大切なことは同じことでも何度も伝えることが必要だと考えます。上記の3つの行動原則は、まさしく何度も伝えることだと…。